議案審議

議案等が議会に提出されてから議決されるまでの審議・審査の内容を報告します。

6月定例会

予算審査（肉付け）特別委員会

【一般会計】補正予算（肉付け予算）で6億7788万円を追加し、総額302億3216万円となった。

賛成多数で可決

主な内容と質疑

令和7年度予算編成について

問 今年度の予算編成は経常収支比率が98・3％になっているが、その要因と今後の財政運営に関わる影響をどう考えているか。また、経常収支比率が100％を超えると財政運営はどうなるのか。

答 人件費、扶助費の増加を見込んでいて、経常収支比率がこのような数値になっている。経常収支比率100％の状態とは、経常一般財源と経常経費が同額になるので、経常一般財源の全額を経常事業のみに充当するということになる。政策的な事業の推進に当たって財源確保は何らかの手当を必要とする状態になる。

地域交通体系整備事業費

10月から西鉄バスが津屋崎～勝浦エリアの運行を廃止する。交通網維持のために乗合タクシーを導入する費用　630万円

問 乗合タクシー利用者が定員を超え、乗車できない場合は、福津ミニバスと同様に、タクシーで対応するのか。

答 乗合タクシーの定員は8名で、乗車できなかった市民がいた場合、応援タクシーを呼ぶ対策は想定していない。

地域防災行政無線事業費

Jアラート受信機1台分および地域防災行政無線のバッテリー12局分の交換費用　360万円

問 Jアラート受信機設置工事費は、老朽化等の理由か。

答 地域単位で細分化した情報配信をできるように、消防庁がシステム更新をするため、受信機を交換する必要がある。

河川維持管理事業費

河川の護岸改良工事、浚渫工事を実施する費用　3200万円

問 予定の3河川はどこか。

答 奴山川、桜川の上流。さらに、桜川から堆積物が流入している、JR線沿いにある小竹川の護岸工事と浚渫工事を予定している。

▲護岸工事が予定されている桜川

防災事業費

災害に備えるための非常用備品の新規購入および更新を行う費用　250万円

問 防災事業の消耗品予算が、昨年93万円から本年度250万円に増額した理由は何か。

答 毛布150万円分を主として、ほかにはアルファ化米5品目、アルファ化米の白がゆ、粉ミルク等の期限切れ分の入れ替えのためである。

小学校校舎施設整備事業費

5216万円

津屋崎小学校校舎の照明をLED化するなどの費用

問 校舎内の設置場所は。

答 体育館、プールは実施済。校舎と倉庫等に設置する。

予算に対する主な討論

反対 行革による事務処理を効率化したゆえの住民サービスの低下を懸念。企業版ふるさと納税を推進することで、企業との不正常な関係の構築を懸念。新設校周辺の道路測量調査設計委託料が含まれていること。以上の理由から反対とする。

予算審査特別委員会で修正案

賛成少数で否決

行政経営推進事業費に対し、減税した場合の財源補填の説明が不十分であること、成功例の自治体と規模が違うことから、事業費28万円分を削減する修正案を提出。

総務文教委員会

「家族従業者の働き分を経費として認めない所得税法第56条の見直しを求める意見書」提出の請願

賛成多数で可決

主な意見

賛成 国連女性差別撤廃委員会の見直し勧告や憲法13条と照らしても同法第56条は不平等であり見直すべき。

報告書はこちら

市民福祉委員会

税条例を改正

賛成多数で可決

地方税法の一部改正に伴い、加熱式たばこと紙巻きたばこを同一の扱いとする等の改正を行う。

主な質疑

問 加熱式たばこは値上げか。

答 紙巻たばことの税負担差を解消するため値上げとなる。

報告書はこちら

本会での発議

【意見書】

「子どもたちの豊かな学びの保障と、学校における働き方改革の確実な推進」を求める意見書の提出について

国へ提出

提出者　石田　まなみ

賛成多数で可決

主な討論

反対 過大規模校や教員不足等、市の現状を踏まえると意見書は提出すべきではない。

賛成 本市の過大規模校の状況や全国的な教員不足に対し、国が予算等を増やし改善することが、本市の課題解決に向けた土台となり、子どもの学び育つ権利の保障に繋がる。

【意見書】

物価高騰から国民生活を守るため、緊急に消費税減税を行うよう求める意見書の提出について

国へ提出

提出者　岩下　豊

賛成多数で可決

【意見書】

家族従業者の働き分を経費として認めない所得税法第56条の見直しを求める意見書の提出について

国へ提出

提出者　戸田　進一

賛成多数で可決

【特別委員会の設置】

基金運用における債券の含み損問題に関する調査のため特別委員会（100条委員会）を設置する決議の提出について

提出者　山本　祐平

賛成少数で否決

目的

基金運用における法令順守の有無および内部統制機能の確認

理由

基金で保有している約72億円の債券に23億円の含み損が生じたことに関し、一般質問や総務文教委員会所管事務調査を行ったが、不明な点が多く、今後の再発防止と市民への説明責任を果たすうえで原因究明が必須のため、調査特別委員会を設置する。

主な討論

反対 市は第三者委員会を視野に入れた調査実施の予算を計上しており、百条と合わせると二重の費用がかかる。市の調査結果を待って考えるべき。百条は非常に重たいもの。明確に法律違反があるわけではなく、過去の調査より改善に向けた仕組みづくりや他の施策の充実を考えるべき。

賛成 総務文教委員会の報告書で、今後の現金確保に懸念が生じる可能性があることは、必要な事業の削減・先送りの可能性があり重大問題と指摘している。この間、市の関係法令等に違反した基金運用がされており、その根本原因は不明のまま。今後の再発防止を講じるうえで、議会の責任で原因の究明が必要と考える。

人事案件に同意

《教育委員会委員》

農﨑　隆子さん

任期　令和7年6月11日～令和11年6月10日

選挙

《選挙管理委員会委員》

嶋田　久美子さん
平島　美代さん
福田　慶子さん
溝辺　秀成さん

《選挙管理委員会委員補充員》

田中　英智さん
井上　美由紀さん
橋内　京子さん
赤間　正孝さん

任期　令和7年6月8日～令和11年6月7日

公開します。みんなの賛成と反対

6月定例会

結果	案件 ＼ 議員名	大山 隆之	中村 恵輔	山本 祐平	岩下 豊	井手口忠信	倉元 敏徳	佐伯 美保	秦 浩	石田まなみ	中村 晶代	尾島 武弘	豆田 優子	戸田 進一	榎本 博	米山 信	中村 清隆	高山 賢二
6月定例会																		
同意	教育委員会委員の任命への同意（農﨑　隆子さん）	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長は表決に参加しません
可決	令和７年度一般会計補正予算（第１号）	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
可決	令和７年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和７年度介護保険事業特別会計補正予算（第１号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
採択	「家族従業者の働き分を経費として認めない所得税法第56条の見直しを求める意見書」提出の請願	●	○	○	○	●	●	○	●	○	●	●	○	○	○	○	●	
可決	税条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	「子どもたちの豊かな学びの保障と、学校における働き方改革の確実な推進」を求める意見書の提出	○	○	○	○	●	●	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	
可決	物価高騰から国民生活を守るため、緊急に消費税減税を行うよう求める意見書の提出	●	●	○	○	●	●	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	
否決	基金運用における債券の含み損問題に関する調査のため特別委員会を設置する決議の提出	●	●	○	○	●	●	○	●	○	●	●	○	○	●	●	●	
可決	家族従業者の働き分を経費として認めない所得税法第56条の見直しを求める意見書の提出	●	○	○	○	●	●	○	●	○	●	●	○	○	○	○	●	

○は賛成　●は反対　ーは欠席　＊は棄権

陳情 ◆基金の債券（国債・社債）運用において発生した含み損（約24億円）についての真相究明について／小澤　文夫さん